

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

放送日時：11月11日～12月10日

月・水・金・日 9:30・20:30

火・木・土 12:30・20:30

■FMよっかいちで毎月第2・第4日曜日放送の「よっかいちわいわい人探訪！」でも紹介します。

放送日時：11月13日・27日 8:54・14:54

○「時空街道」をお客さんと一緒に旅します

博物館ボランティアの主な活動内容は、「時空街道」を訪れたお客さんを案内することです。展示物を一緒に見て回り、原始・古代から江戸時代までの四日市の歴史について説明します。

「時空街道」の特徴は、建物などが原寸大で再現されており、歴史を身をもって実感できるということですね。写真撮影もOKですし、触っても大丈夫です。ミニチュアの陳列物では味わえない魅力があります。



○親切・丁寧な説明を心掛けて

「時空街道」を訪れるお客さんは、小さな子どもから中高年の人までさまざまで、年齢層に合わせて親切・丁寧に説明しています。お客さんもそれぞれ時間の都合がありますし、四日市の歴史についてどれぐらい知識があるかというのも違うので、臨機応変な対応が必要になりますね。また、子どもに対しては、楽しく話を聞いてもらえるように工夫したり、実際に人形に手を触れさせたり、興味を持ってもらえるような説明を心掛けています。そして、お客さんに間違ったことを伝えることがないよう、いつも気を付けています。



博物館ボランティア

博物館の体感型常設展「時空街道」で案内人として活動している「博物館ボランティア」の皆さんにお話を伺いました。(左から、打田友一さん、佐橋英彦さん、加藤マサ子さん)

○ボランティアをしながら新しい知識を

博物館ボランティアに応募したきっかけは、「定年を迎えて、何か新しいことを始めたかった」とか、「地域の“語り部”として活躍するボランティアに以前から興味があった」とか人それぞれです。6回の研修を経て活動を開始し、そこからさらに自分で勉強したり、ボランティア同士で情報交換したり、お客さんに逆に教わったりして、日々知識を蓄えています。活動を通じて、いろいろな人に出会えることが、このボランティアのいいところですね。もっとボランティア仲間が増えていくとうれしいですね。



○もっと多くの人に博物館に来てもらいたい

お客さんから帰り際に「いろいろ教えてくれてありがとう」とお礼を言われると、とてもうれしくなります。地元の人でも知らないことも多く、「時空街道」に来てもっと四日市のことを深く知ってもらえたらと思います。特に平日はすいているので、ゆっくりじっくり説明を聞きながら見てもらいたいですね。常設展は無料ですので、ぜひ皆さん気軽に遊びに来てください。

博物館常設展「時空街道ツアー」(無料)

時 12月4日(日) ①13:00～14:00 ②14:15～15:15

所 常設展入口集合 定 各回10人(当日、参加自由)

有料広告掲載欄

高速バスって、便利でお得!

大阪・京都⇄四日市

乗車地/近鉄四日市、生桑(駐車場有)

片道2,550円、往復4,100円(小児半額)

要予約059-229-5555(9:00～18:00)

毎日

大阪4往復

京都6往復

四日市⇄中部国際空港

乗車地/新正(駐車場有)、近鉄四日市、

都ホテル、生桑(駐車場有)、東芝、垂坂(駐車場有)

片道1,500円(小児半額)

毎日10往復



■お問い合わせ

Mie Kotsu Group

三重交通株式会社 四日市営業所 ☎(059) 323-0808

三重交通

検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。